

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372101283
事業所名	グループホーム かぐや姫

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 回覧板でホーム行事を案内し、夏祭り・クリスマス会等には子供会・地域の方々 が来訪する。 八幡宮祭りでは神輿の休憩場所としてホームを開放し、祭り参加者と利用者の 交流に努め、双方向の交流がある。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運営推進会議は行事報告にとどまらず、参加メンバーから積極的な意見が出て いる。 認知症カフェについて『認知症カフェでは馴染まない、さわやかカフェにしたら』 との意見が出て、検討の結果『さわやかカフェ』に決定した。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 運営推進会議へ地域包括支援センター職員・介護相談員の参加、介護相談員 の受け入れによりホームの状況は市役所窓口によく理解されている。 利用者の入・退居の際には、市役所・担当課に出向いてアドバイスを頂いてい る。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 日常の来訪・運営推進会議・家族会等、家族が足を運ぶ機会が多く、家族との 繋がりは密である。 家族アンケートのコメントにも、『訪問時いつも気持ちよく対応してくれて様子を 聞かせてくれる』と信頼されている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出し  
ていること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず  
出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の  
実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と 地域のつきあ い	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団な どの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知 症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進 会議を活かし た取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行ってい る。
4. 市町村と の連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関 する利用者、 家族等意見の 反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、そ の改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	○			